

平成28年(2016年)熊本地震 歯科支援 中間報告会

2016年4月14日の熊本地震発生を受け、4月15日に熊本県歯科医師会に災害対策本部が設置されました。また、4月16日の本震による被災拡大を受けて4月23日～5月22日にかけて厚生労働省による歯科専門職派遣が行われました。

仮設住宅への移行が進んできた現在でも、熊本県歯科医師会、熊本県歯科衛生士会を中心とした地元歯科専門職による歯科支援活動が継続されています。

今回、主に被災から避難所のある時期までの歯科支援を振り返り、外部支援派遣や現地での受け入れ、そしてそれらのコーディネーターと、違う立場からの経験をご報告いただき、今後取り組むべき課題についての提言をいただきます。

参加費
無料!

◆日時: 2016年7月31日(日) 10:00~12:00

◆会場: 東京医科歯科大学 歯科棟南4階 特別講堂

挨拶 佐藤 保 (日本歯科医師会 副会長)

報告 中久木 康一 (歯科医師, 東京医科歯科大学,
日本歯科医師会災害歯科コーディネーターとして派遣)

楠田 美佳 (歯科衛生士, 熊本市在住
派遣受け入れ調整/現場活動調整)

門井 謙典 (歯科医師, 兵庫医科大学,
兵庫JMATとして派遣)

内容 歯科支援活動と外部派遣の概要
熊本県における歯科支援活動の対応と実際
JMATとしての歯科派遣の経験
特徴と成果、そして課題

主催 日本災害時公衆衛生歯科研究会

後援 (公社)日本歯科医師会, (公社)日本歯科衛生士会
(一社)熊本県歯科医師会, (公社)熊本県歯科衛生士会

連絡先 中久木康一(東京医科歯科大学・顎顔面外科・助教)
k-nakakuki.mfs@tmd.ac.jp 03-5803-5503